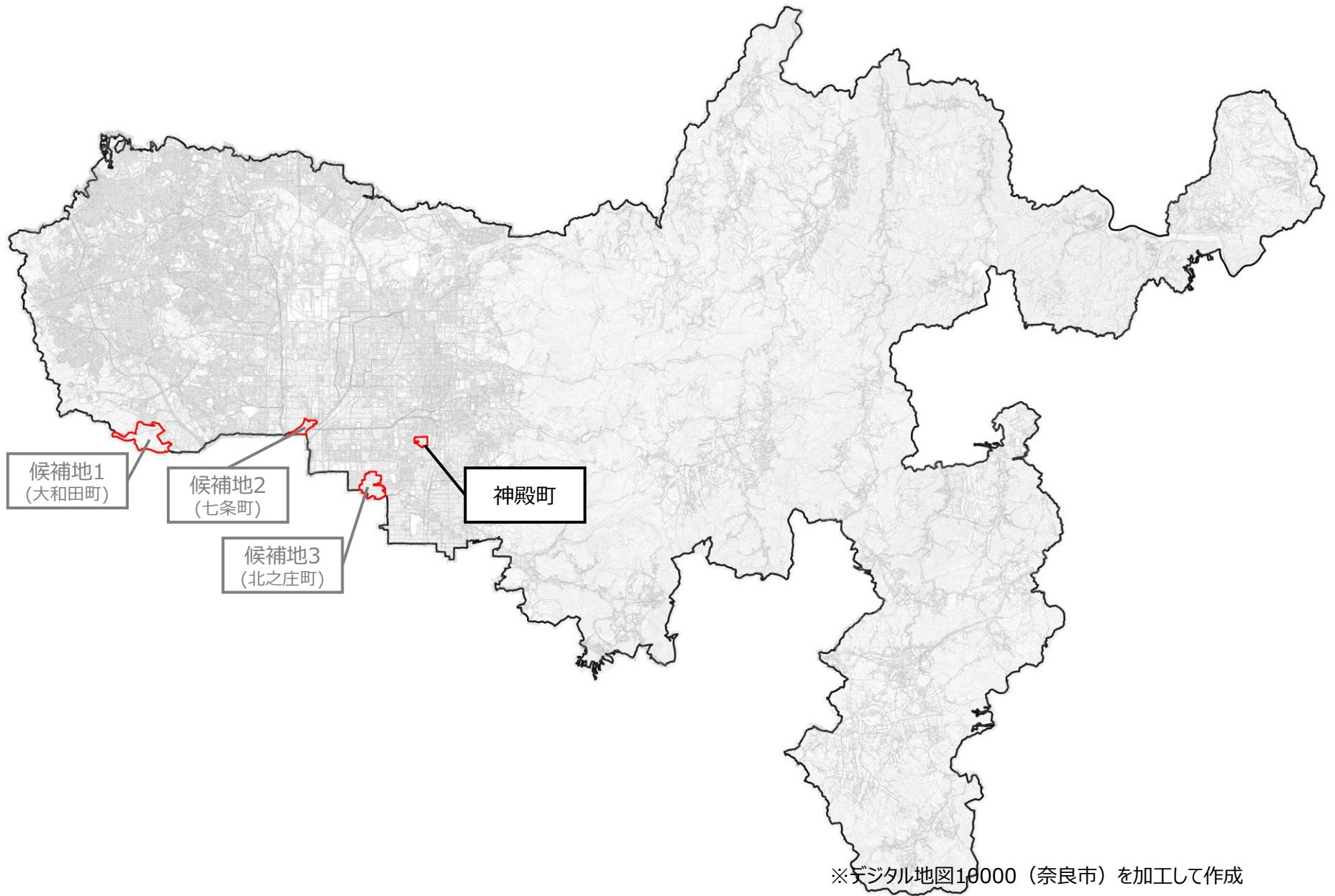


神殿町周辺地域における法規制等の確認

神殿町の位置図



神殿町周辺の自治会区域図

「ゴミ処理施設建設候補地選考に関する提言」において提言のあった神殿町周辺の自治会の区域図は以下のとおりとなります。



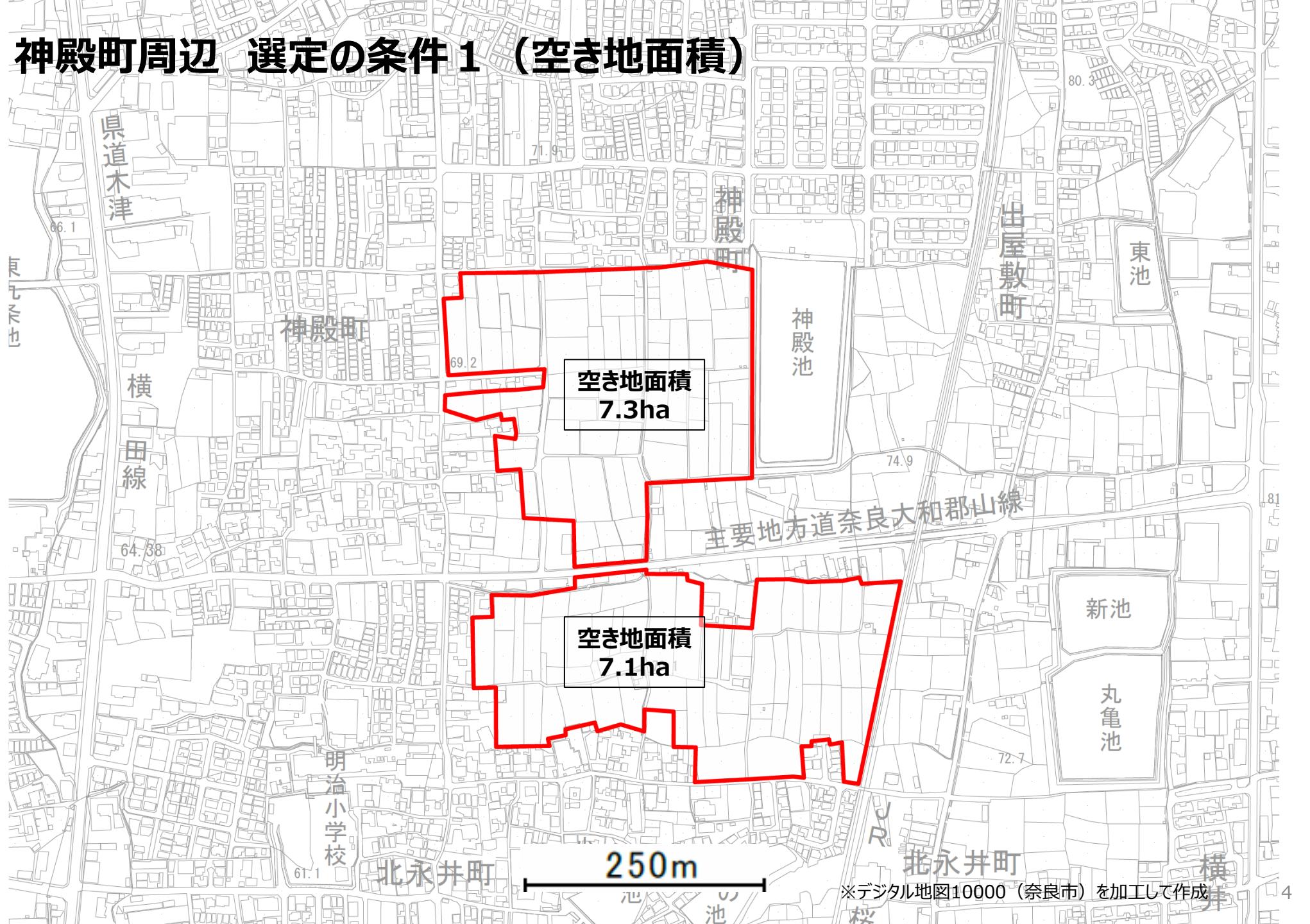
候補地の「選定の条件」の確認

神殿町について、策定委員会の答申に照らし合わせ、候補地の絞り込みを行うための「選定の条件」を確認しました。その結果、条件1「10ha程度の空き地を抽出する」という条件に当てはまらないこととなります。一方で、神殿町については、「地元から提言のあった地域」として、検討の余地があるものと考えられます。

候補地の選定の条件

	条件	内容	
条件1	10ha程度の空き地を抽出する。	<ul style="list-style-type: none">空き地に点在する倉庫や駐車場、工場は空き地とみなす。住宅・ため池・ゴルフ場は空き地としない。宅地開発・商業施設などは開発予定を含めて空き地としない。	周辺の空き地が7.3haであるため、この条件に該当しない
条件2	学校、幼稚園、保育園及び病院等の300m以内を除外エリアとする。	<ul style="list-style-type: none">学校・幼稚園とは学校教育法第1条、第124条、第134条に規定される学校とする。保育園とは、児童福祉法に規定される保育所及び認定こども園法に規定されるこども園とする。病院等とは、医療法に定められる病院・診療所、これに類する施設として介護老人保健施設・介護老人福祉施設とする。廃止が公表されている施設は対象施設から除外する。300mの考え方は敷地境界からを基本とするが、各施設の駐車場は除いて考えるものとする。	
条件3	自然環境を保全するため、自然公園地域、風致地区、環境保全地区等を除外エリアとする。	<ul style="list-style-type: none">歴史的風土特別保存地区・歴史的風土保存区域、風致地区、自然公園地域、環境保全地区、鳥獣保護区、水道水源特定保護区域を除外エリアとする。	
条件4	将来にわたって、土地利用が決まっている地区を除外エリアとする。	<ul style="list-style-type: none">都市公園、国営総合農地開発事業地区・ほ場整備事業地区を除外エリアとする。	
条件5	ごみの収集・運搬効率がよい便利な場所を選ぶこととして、収集運搬コストが高いエリアを除外エリアとする。	<ul style="list-style-type: none">過去の策定委員会で検討された収集運搬コスト算出モデルを用い、現施設比で概ね1.2倍以上となるエリアを除外エリアとする。	
条件6	新斎苑覚書に記載された小学校区を除く。	<ul style="list-style-type: none">鹿野園町域（飛び地含む）・東市小学校区・飛鳥小学校区・旧精華小学校区・田原小学校区を除外エリアとする。	
検討の余地がある条件			
条件7	地元から提言のあった地域	<ul style="list-style-type: none">明治地区自治協議会より、神殿町周辺地域について、建設候補地として受け入れができるか検討の余地があるものとして提言があった。	

神殿町周辺 選定の条件1（空き地面積）



※デジタル地図10000（奈良市）を加工して作成

神殿町周辺 選定の条件2～6

【条件2～5の確認】

条件2 図のとおり

条件3 周辺に自然公園地域、風致地区、環境保全地区等はありません

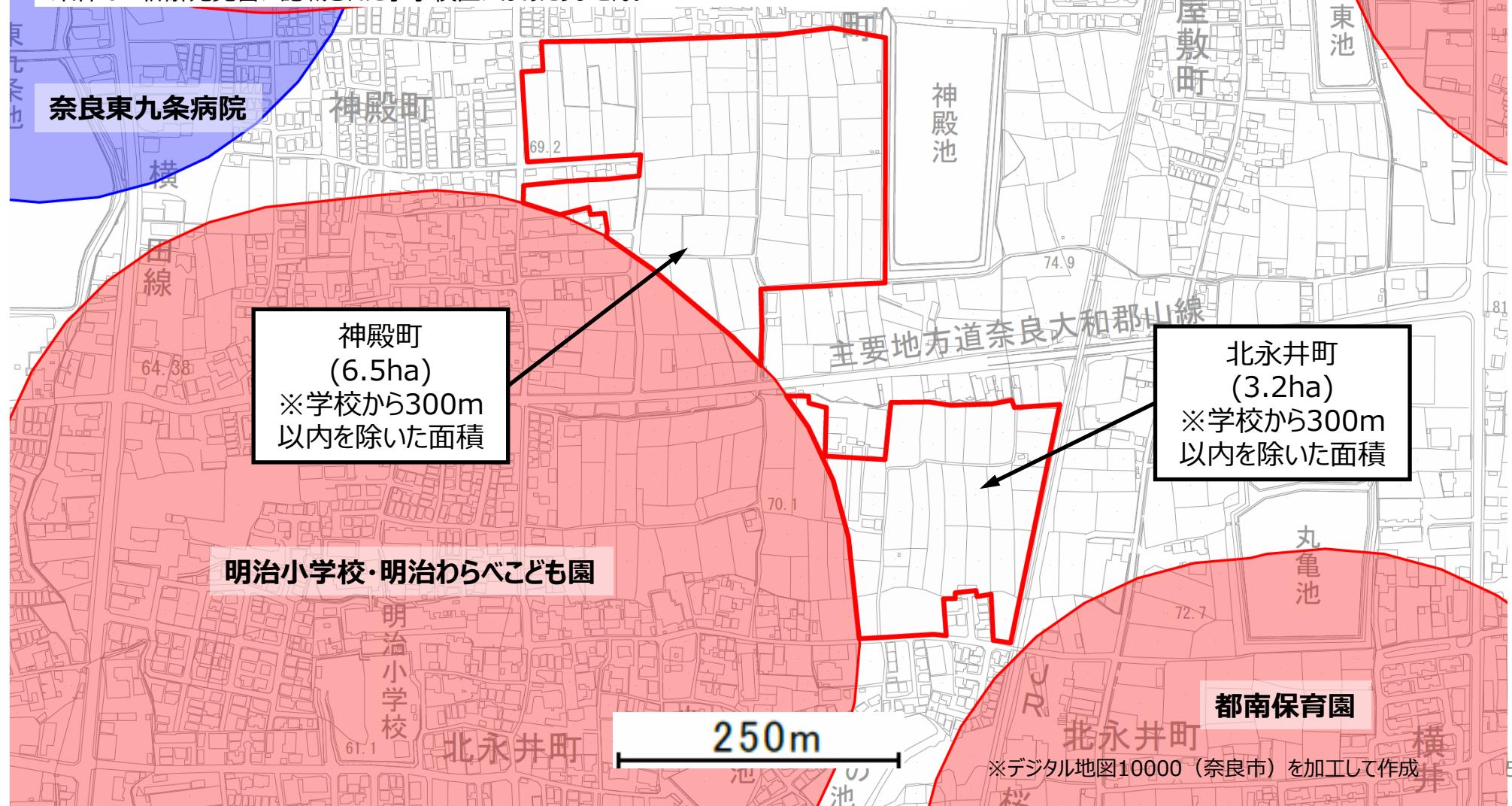
条件4 周辺に都市公園、国営総合農地開発事業地区・ほ場整備事業地区はありません。

条件5 収集運搬コスト比は、1.2未満となります。

条件6 新斎苑覚書に記載された小学校校区にはあたりません。

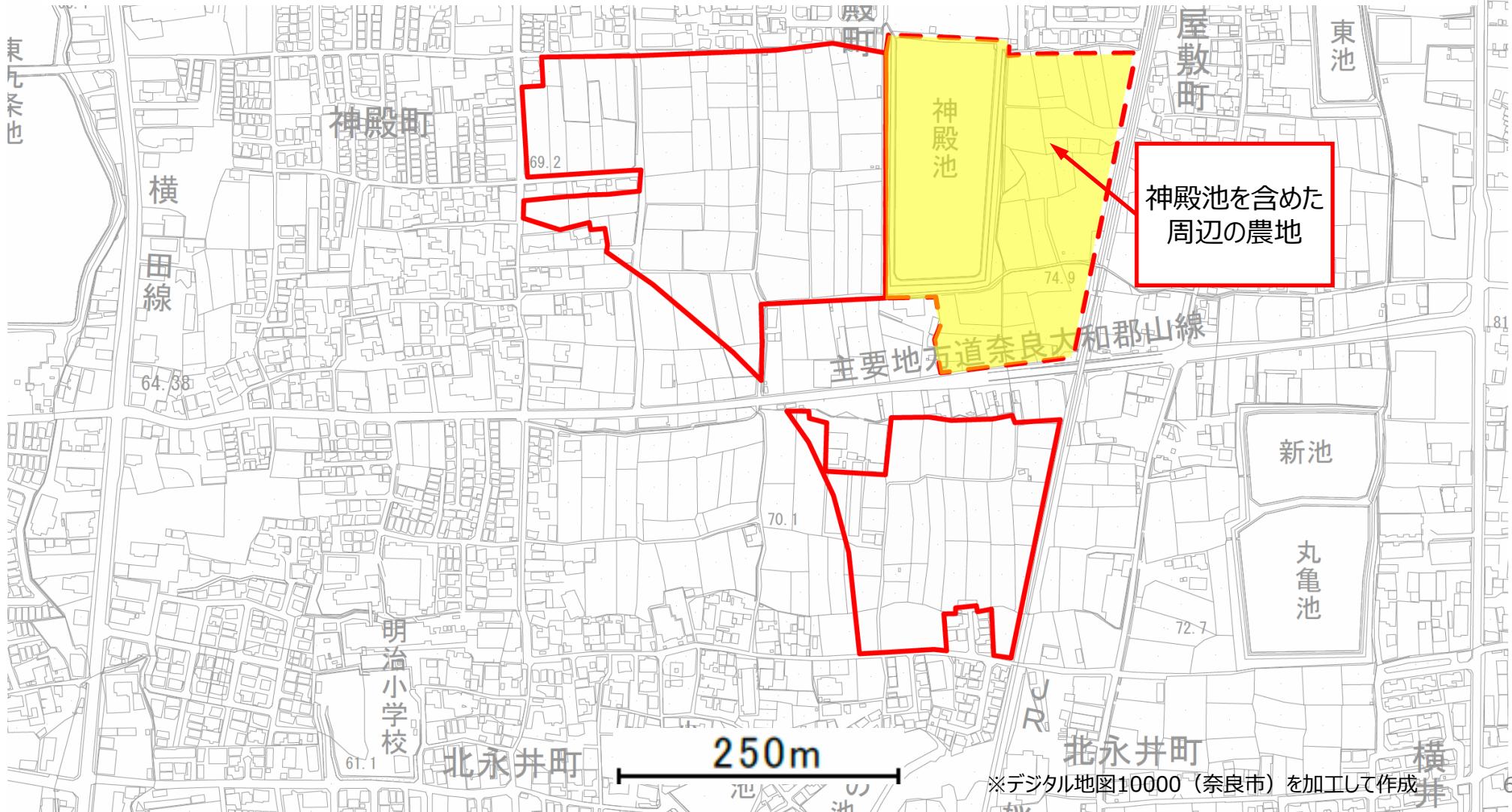
あじさい園 宝(特養)

高円こども園

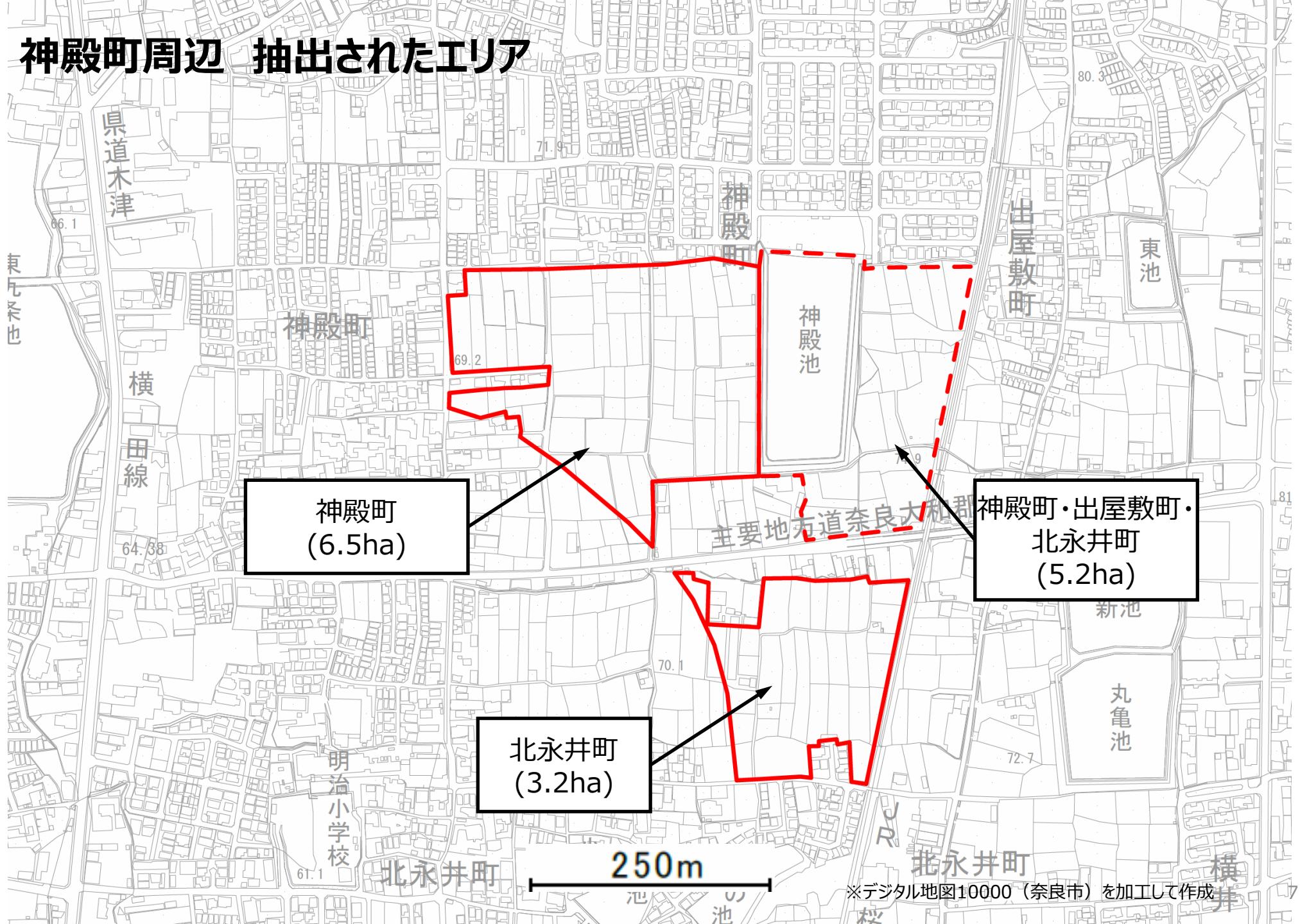


神殿町池を含めた周辺の農地の検討

地元議員からは、この地域の課題として「ため池の老朽化による管理の問題」「農業の担い手不足」などがあるとの説明が行われました。この点を踏まえて立候補があつたことを鑑みると、神殿池を含めた周辺の農地について、区域として考慮に入れることも可能であると考えられます。次頁以降では、この区域を含めた形で周辺の状況を確認します。



神殿町周辺 抽出されたエリア



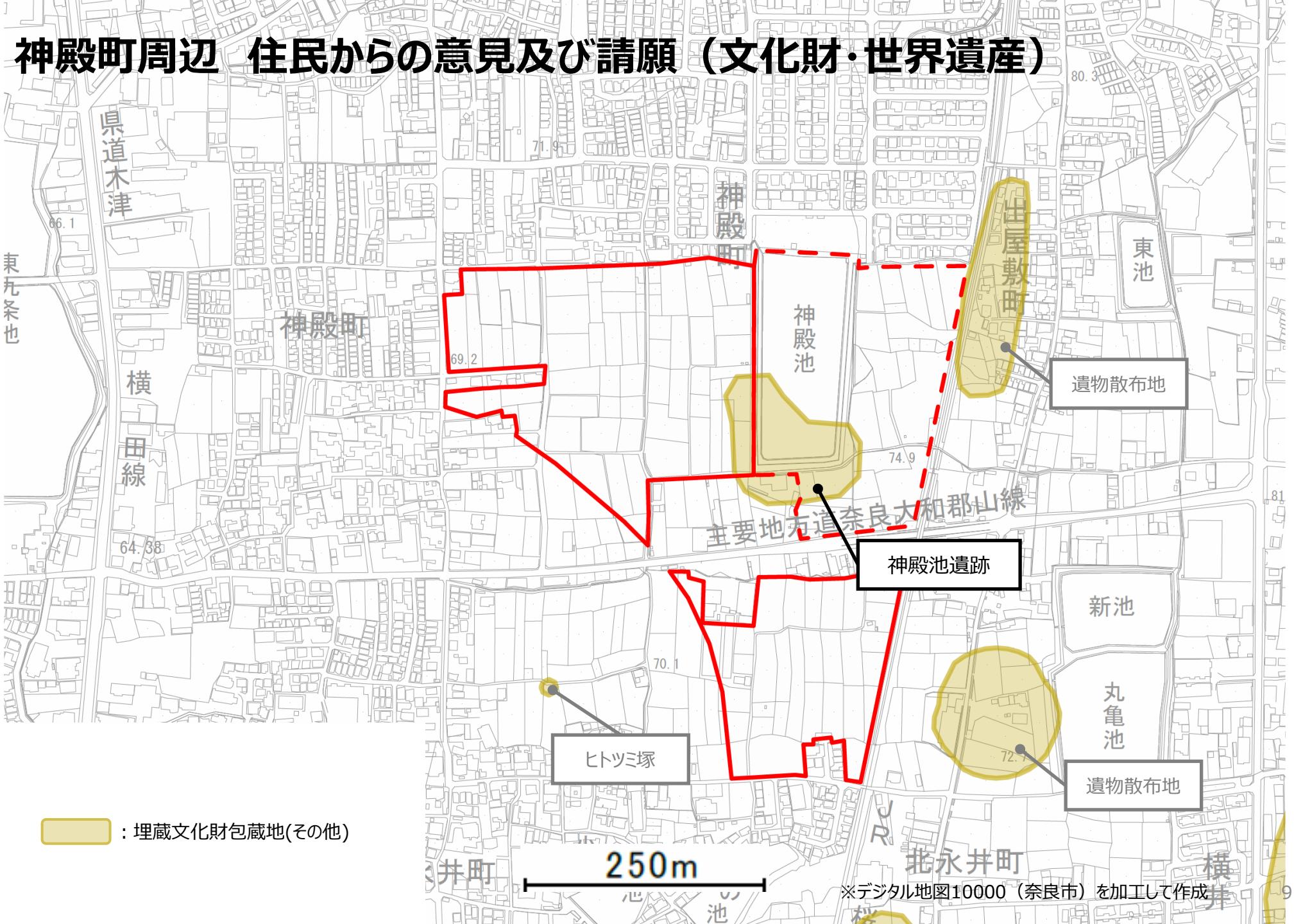
神殿町周辺の状況の確認

神殿町周辺について、第68回策定委員会で検討された埋蔵文化財包蔵地・世界遺産、住宅の近接状況、災害リスクの状況について確認したところ、以下のとおりとなりました。

埋蔵文化財・世界遺産				住宅近接	災害リスク						
	史跡・重点地区	その他の埋文包蔵地	世界遺産	住宅から100m以内	活断層	洪水浸水想定区域	土砂(特別)災害警戒区域	砂防指定地	急傾斜地崩落危険区域	地すべり防止区域	山地灾害危険地区
候補地1 大和田町	ごく一部が滝寺の摩崖仏(県史跡)	ごく一部が滝寺、遺物散布地、古墳	—	周辺位置図のとおり	—	—	区域のごく一部に位置する	区域の大半が指定されている	区域のごく一部に位置する	—	—
候補地2 七条町	—	平城京跡	—		—	0.5~3.0m 3.0~5.0m (一部) 5.0~10m	—	—	—	—	—
候補地3 北之庄町	—	平城京南方遺跡、蛇南方遺跡	—	周辺位置図のとおり	—	~0.5m (一部) 0.5~3.0m	—	—	—	—	—
神殿町周辺	—	一部が神殿池遺跡	—		—	—	—	—	—	—	—

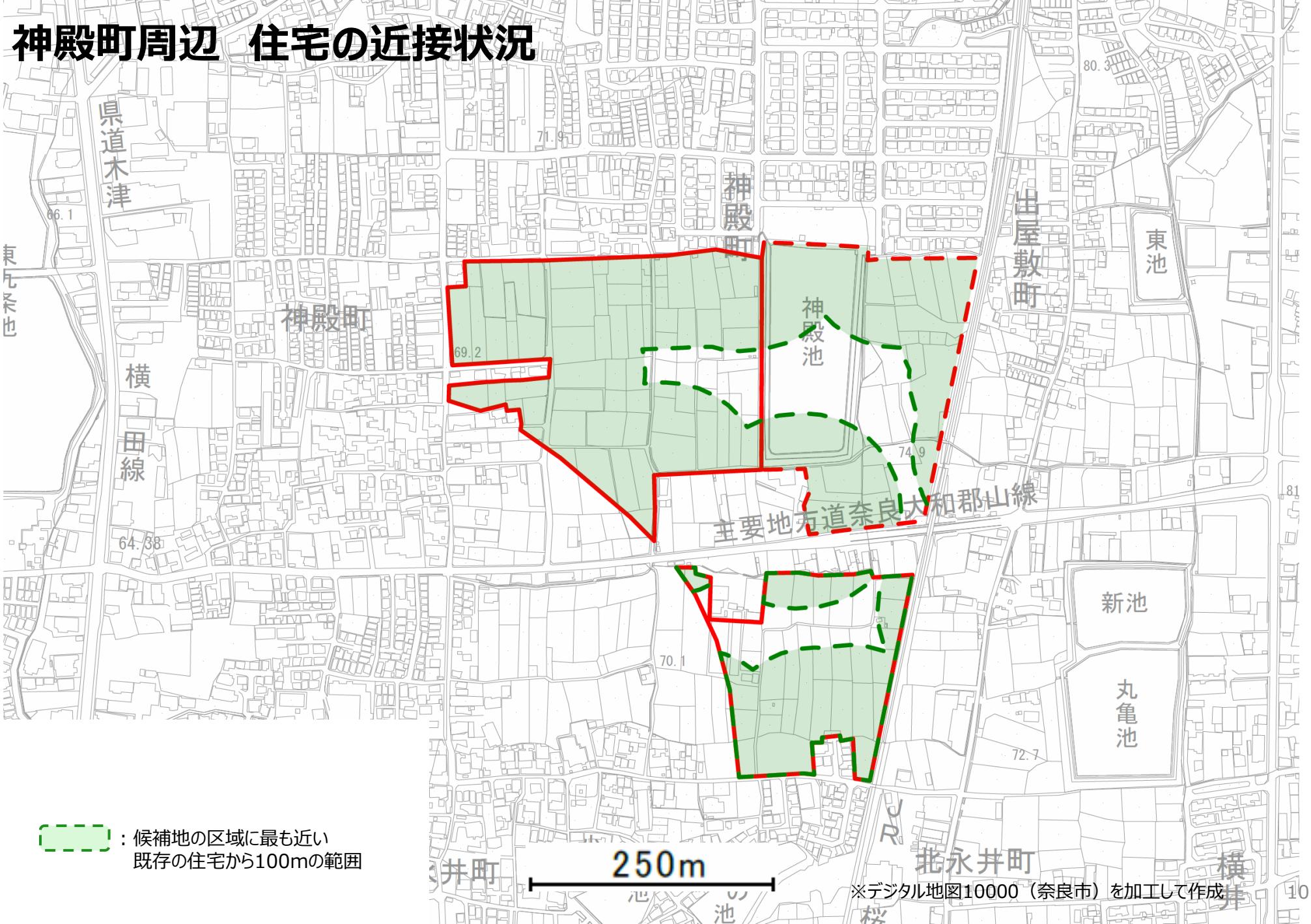
— : 該当なし

神殿町周辺 住民からの意見及び請願（文化財・世界遺産）



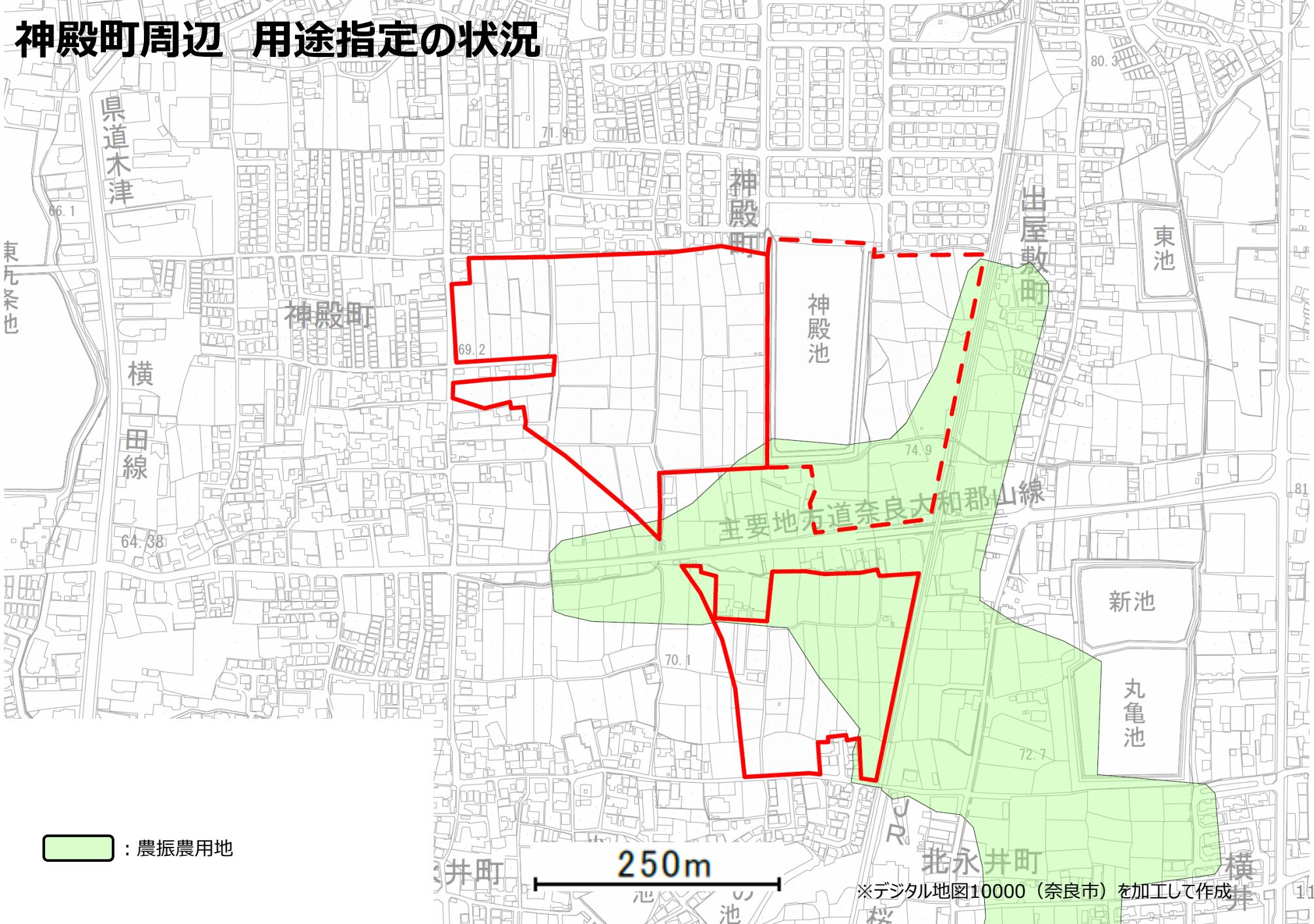
: 埋蔵文化財包藏地(その他)

神殿町周辺 住宅の近接状況



神殿町周辺 用途指定の状況

東丸条也

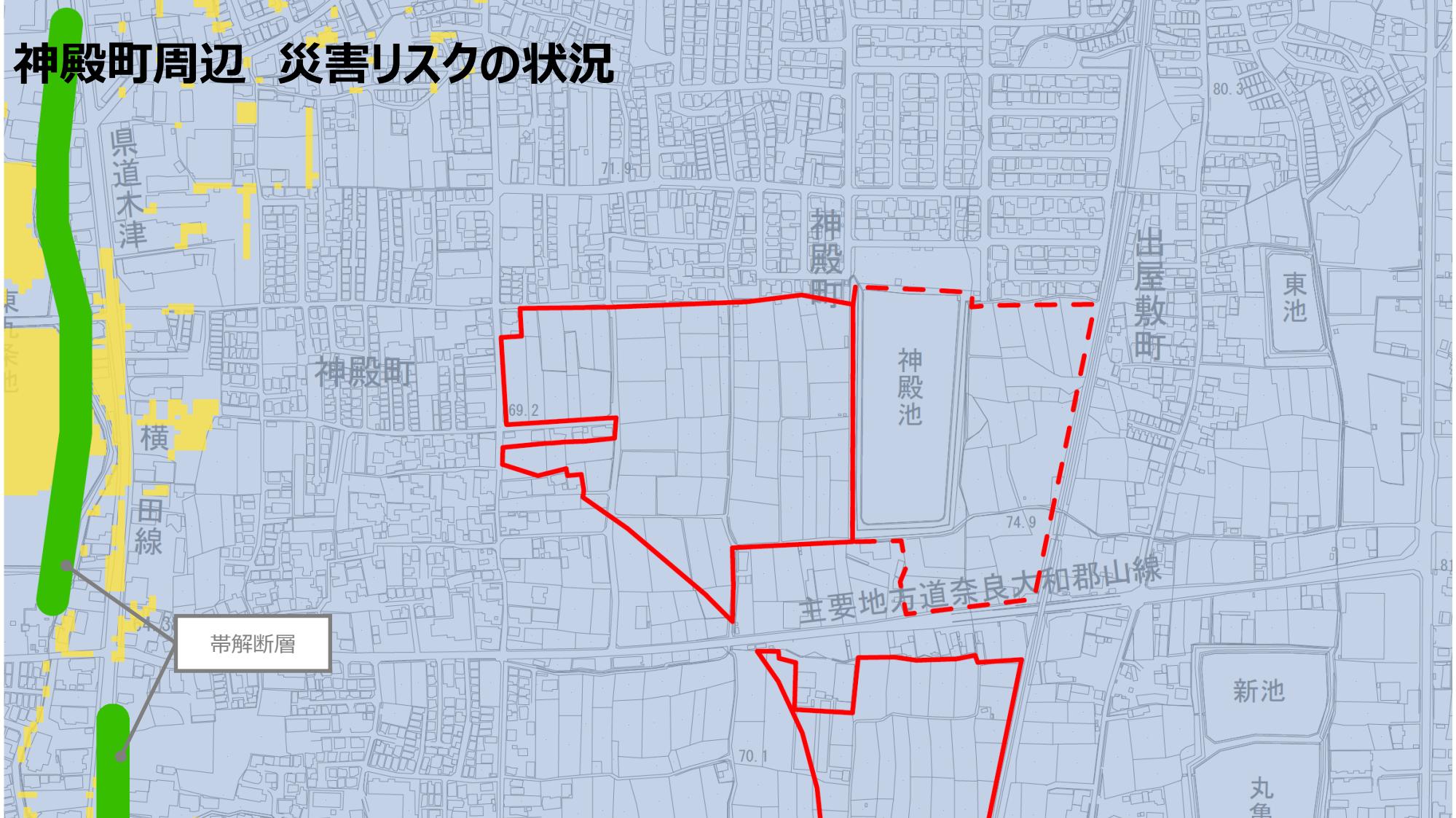


: 農振農用地

250m

*デジタル地図10000(奈良市)を加工して作成

神殿町周辺 災害リスクの状況



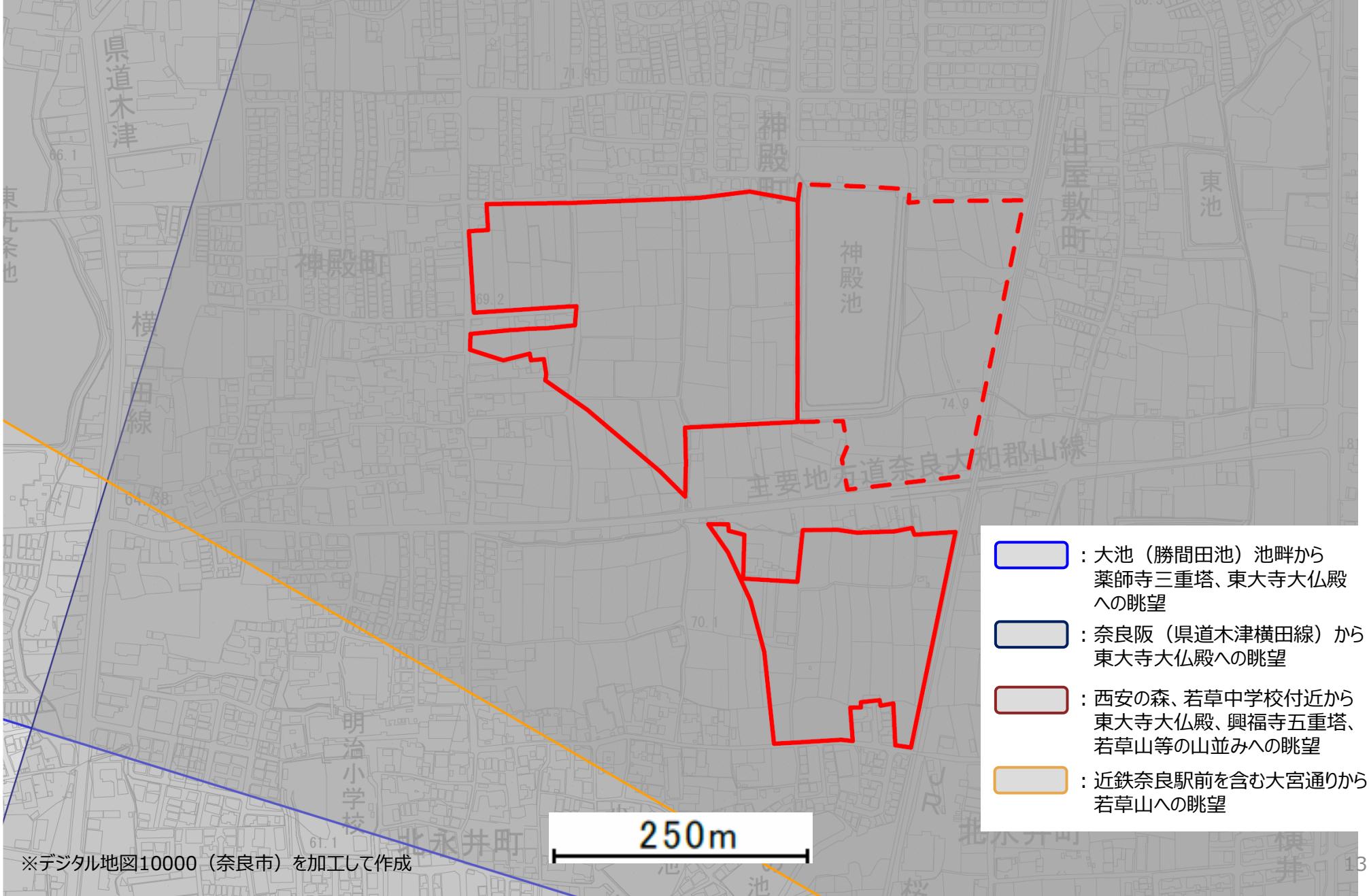
■ : 活断層

□ : PL値(5~15)

■ : 洪水浸水想定区域(0.5~3.0m)



神殿町周辺 住民からの意見及び請願（重点眺望景観の構成図）



神殿町周辺の住宅の立地状況

参考として、想定される施設中心位置から300m以内に立地する住宅の状況を下図に示します（施設中心位置については、300m以内に立地する住宅数が比較的少ない位置を想定して作成しています）。

